

でより便利で質の高い金融サービスを

足利銀行は、デジタル技術とAIを活用し、より便利で質の高い金融サービスの提供と業務効率化の両立に取り組んでいます。「より便利に、より身近に、より相談しやすい銀行」を目指し、地域のお客さまに新しい価値をお届けしていきます。

デジタルでもっとスマートな働き方へ 業務効率化への取り組み

行員一人ひとりのデジタルリテラシー向上に加え、各種手続きのデジタル化により、事務負担を軽減することで、行員がより付加価値の高い業務に集中できる環境づくりを推進しています。

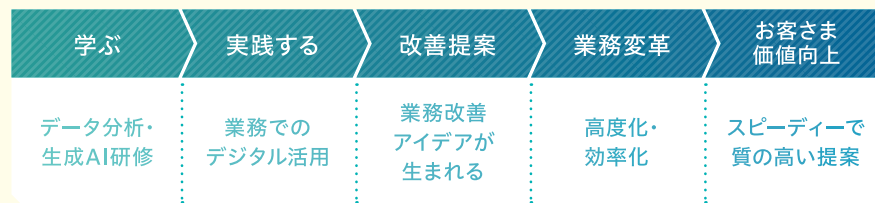
01 DX人材育成

デジタルを活用して課題解決できる人材へ

地域に新たな価値を生み出すため、全行員がデジタルを使いこなせる組織づくりを進めています。データ分析の基礎から、業務を支援する生成AIの活用まで、現場で役立つ実践的な研修を体系的に展開しています。行員一人ひとりがデジタルを味方にスキルを高めることで、お客さまの多様な課題に対し、より迅速で質の高い提案が可能になります。



DX人材育成のイメージ



02 生成AI活用への取り組み

AIを使いこなす文化を育む

業務の効率化と新たな付加価値の創出に向け、生成AIの活用を進めています。行員一人ひとりが主体的に生成AIを使いこなす文化を育むため、コンテストなどを通じて、日々の業務改善につながるアイデアを広く共有しています。生成AIを身近な“アシスタント”として活用し、業務の進め方そのものをアップデートすることで、生み出した時間をお客さまとの対話や高度なソリューション提供につなげ、地域のお客さまへより大きな価値をお届けしていきます。

従業員参加型「めぶきFG生成AIプロンプトコンテスト」の開催

業務効率化と従業員のデジタルスキル向上を目的に、従業員を対象とした「めぶきFG生成AIプロンプトコンテスト」を開催しました(2026年2月～3月)。生成AIの活用アイデアを全社で共有することで、部門の垣根を越えた業務改善の発想が生まれ、デジタル技術とデータ活用の推進をさらに加速させる取り組みとなりました。



デジタルでもっと便利な金融サービスへ

お客さま向けDXの取り組み

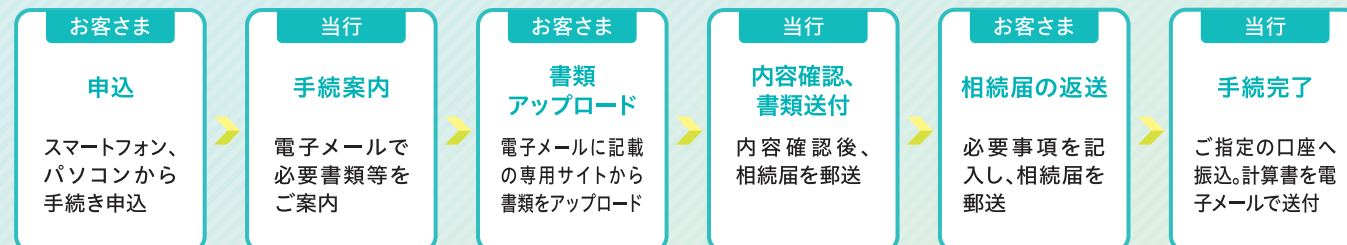
お客さまの利便性向上のため、各種手続きのデジタル化を進めています。来店や書類記入の負担を軽減し、時間や場所を問わず利用できるサービスを拡充することで、より快適で使いやすい金融サービスの提供を目指しています。

利便性向上

1 相続手続きもオンラインで あしぎん相続WEB

相続人さまは、スマートフォンやパソコンを利用して「いつでも・どこでも」相続手続きのお申し込みや必要書類のご提出が可能です。

デジタルコミュニケーション



当行ホームページ
「相続手続きのご案内」より



カメラで
コードを読み取り



会話形式で
ご入力
いただけます



2 “来店不要”な手続きの拡充

スマートフォンやパソコンを利用し、来店せずに各種申込みや手続きが行えるサービスを提供しています。デジタルチャネルを強化することで、お客さまのライフスタイルに合わせて、より便利で利用しやすい金融サービスの提供を目指しています。

申請方法のほか、
詳細はこちら



安全性の向上

不正検知プラットフォーム「Detecker」の導入

巧妙化する非対面取引における不正利用対策の一環として、不正検知プラットフォーム「Detecker(ディテッカー)」※を、個人向けインターネットバンキングおよび口座開設WEBサービスに導入し、アクセス情報などと連携した不正利用検知の高度化をはかっています。今後もお客さまの健全な取引環境や大切な資産を守るため、金融犯罪の未然防止に取り組んでいきます。

※「Detecker」は株式会社ACSIONの登録商標です。

お客さま満足度の向上

AIを活用した住宅ローン審査業務の高度化

住宅ローンの審査業務において、AIスコアリングモデルを導入しています。従来の審査基準とAIによる高度な統計分析を組み合わせることで、より精緻な判断が可能となり、これまで以上にお客さま一人ひとりのニーズに沿った融資をご提案できるようになります。審査精度の向上によりご融資可能な範囲が広がり、より多くのお客さまに、めぶき信用保証が保証する住宅ローンをご利用いただけます。